

DAY 1

顏騎俱樂部

SenYume

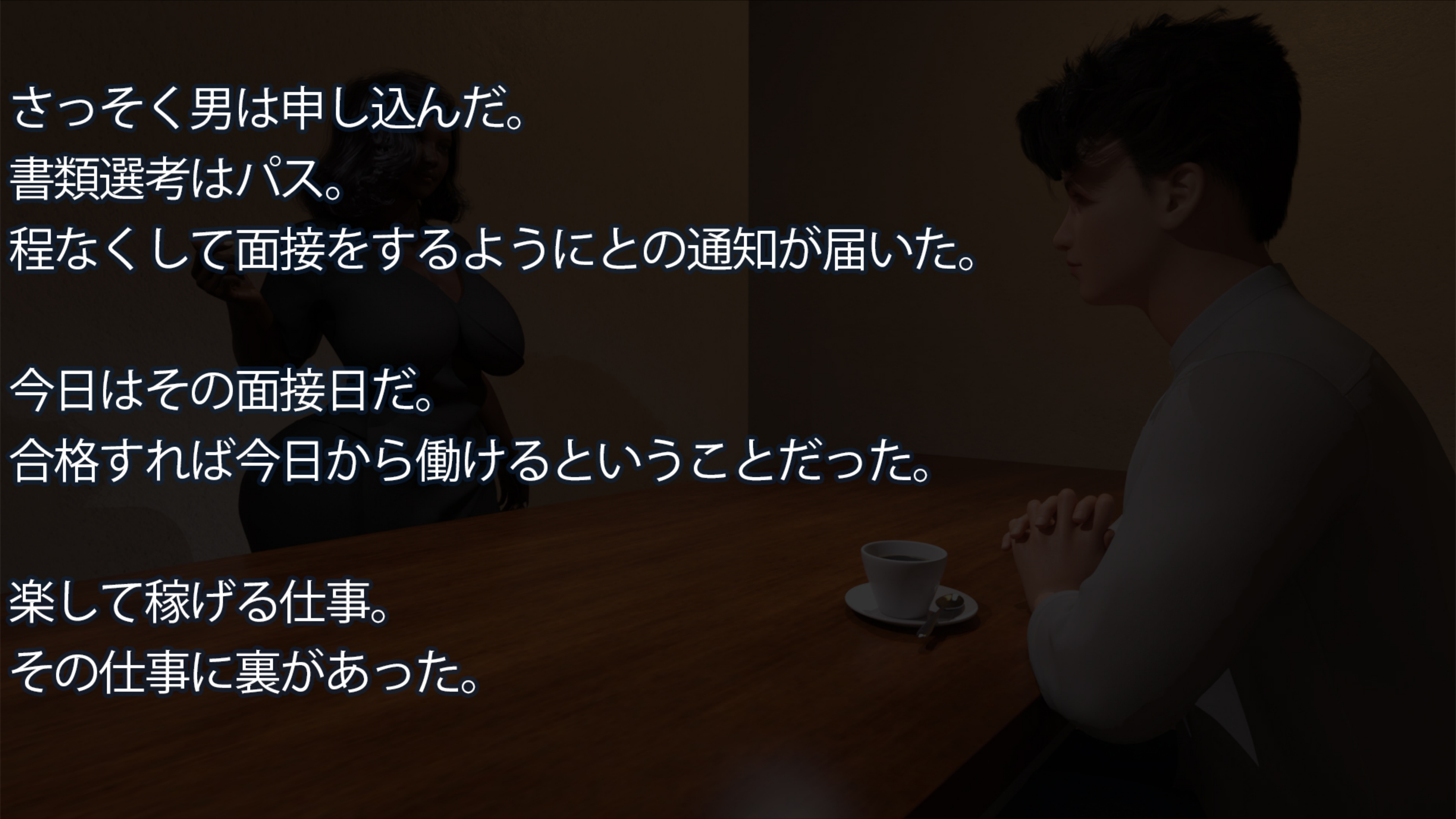


男は面白い求人を見つけた。  
特別なスキルも必要とせず、短期間の仕事だった。

さっそく男は申し込んだ。  
書類選考はパス。  
程なくして面接をするようにとの通知が届いた。

今日はその面接日だ。  
合格すれば今日から働けるということだった。

楽しんで稼げる仕事。  
その仕事に裏があった。





では面接を始めます。早速ですが働ける条件を確認します。  
寝てるだけの仕事もありますが、もちろん体を動かす仕事もあります。  
あなたはどちらの仕事が希望ですか？



よろしくお願いします。  
労働条件を選べるということですが、私は寝ているだけの仕事のほうが良いです。  
本当に眠っているだけで仕事になるのでしょうか？



寝ているだけといっても、眠ってはいけません。  
詳しくは採用が決まってからお伝えします。  
こちらの場合は、労働期間は1週間です。



それはいいですね!ぜひよろしくお願いします。  
1週間の仕事ということですが、仕事は何時間ぐらいですか?  
また、頑張って働いたら給料はあがったりしますか?



働きぶりによって給料は変動します。  
意欲もあるようですので、採用とさせていただきます。  
仕事開始まで時間がありますので、しばらくお待ちください。



ありがとうございます！がんばります！  
(なんだか急に睡魔がおそってきたぞ…  
昨日はたくさん寝たはずなのに変だな…)



あなたには、遊具から始めてもらいます。上手く働けば、SEXペットや性処理玩具に昇格できますが、失敗した場合は椅子・舐めペット・洗浄器・便器・便槽へ降格してもらいます。



男は朦朧とする意識の中で女の不気味な言葉を聞いた気がした。しかし、睡魔には抗えずに男は眠りに落ちた。



男はすっかり眠ってしまっていた。

やっと目が覚めて体を動かそうにも、動けない。  
動こうとすると背中が地面に当たる。

何が起こっているのだろうか？

男を目覚めさせる大きな声が響き渡った。



いつまで寝ているのかしら!?  
仕事の時間だよ!早く起きなさい!  
減点しちゃうわよ。



すみません!いますぐに起きます!

(なんだ?体が全く動かせないぞ??それにこれは…俺は裸なのか??)



あ！起き上がらなくていいんだよ！  
ていうか、起きれないでしょ？  
そのまま横になってなさい。



あの、すみません。よくわからないのですが、これはどういうことですか？  
仕事ってなんなんですか？この姿勢は大変なので助けてください。



あれ？聞いてない？あなたはこれから私達の玩具になるんだよ？

1日のおわりに私達が満足したら、明日もこのままか上のランクに昇格できるの。

でも、ダメだったら降格よ。でも安心しなさい。1週間で絶対に終わるからね。



そんなバカな！寝てるだけの仕事って聞いていたのに！

もう帰ります！お金はいらないので家に帰してください！



お喋りはそこまでよ。早速遊びましょう。

初めは匂い当てゲームでもやりましょうか。ルールは簡単よ。私達のお尻の匂いを覚えるだけ。

あなたの目的は1つだけ。私達を楽しませることだけよ。



いやです!やめてください!

それにお尻の匂いなんて嗅ぎたくありません。お願いします。許してください!!



残念ながら、やめません。その恐怖に引きつったあなたの顔、私は大好きよ。  
ほら座るわ。覚悟しなさい。



女の汗ばんだ大きなお尻がゆっくり近づいてくる。  
赤い下着はぐっしょり濡れているようだ。



そうだ、自己紹介がまだすんでなかったね。私の名前はセン。  
お尻の匂いとセットで名前を覚えなさい。



センと名乗る女は男の顔にお尻を近づけながら自己紹介をすると、  
勢いよくその巨大なお尻を振り下ろした。

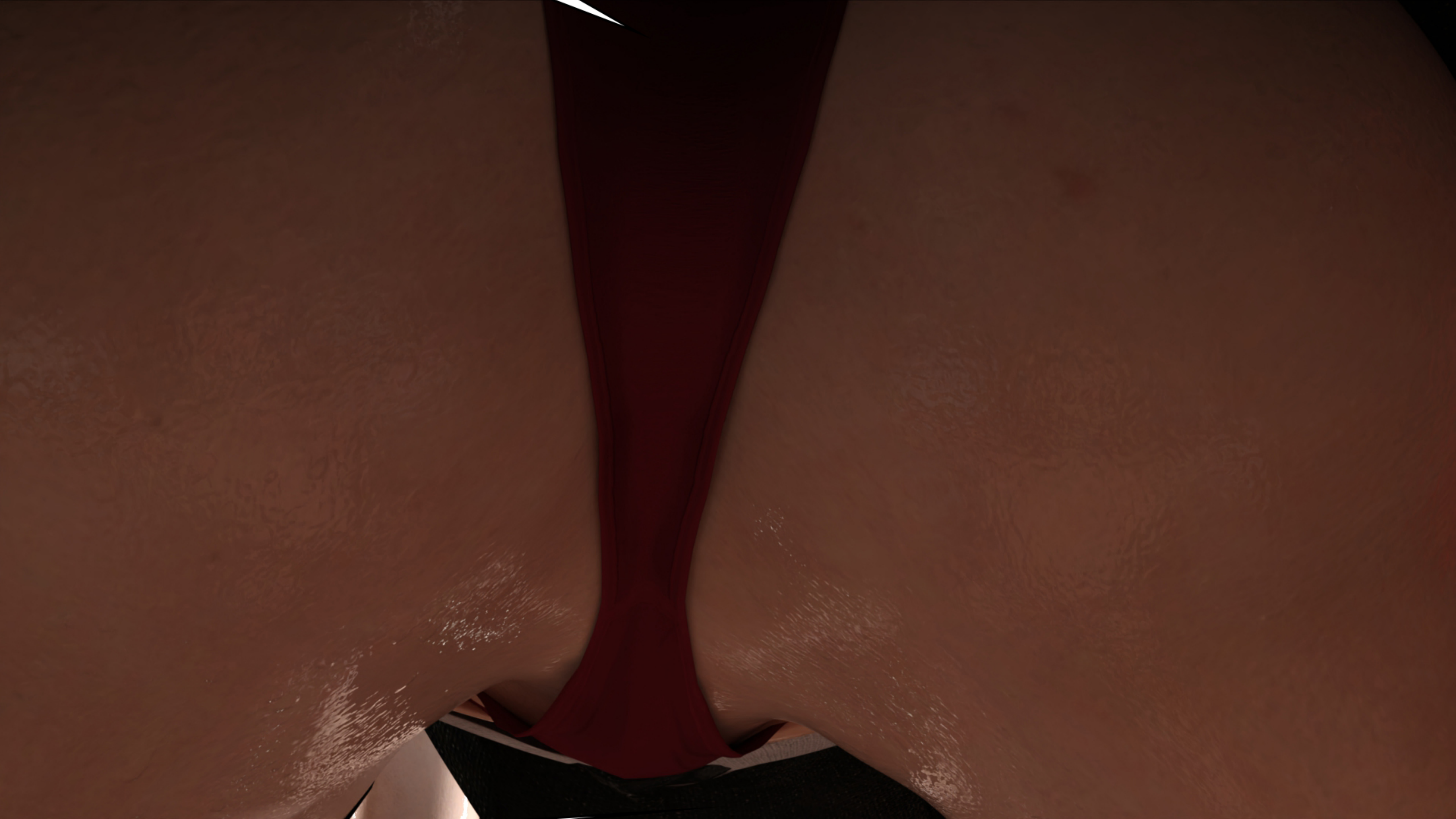




ドシン！



ほうら。どんな匂いがするかしら？  
聞いててあげるから、教えてご覧なさい。



ううー！

(くさい!!それにベタついてる!!...でもそんなこと言ったら怒られる...!どうしたら???)



ほら、はやく答えなさいよ。

私のお尻はどんな素晴らしい匂いがするかしら???



その…濃厚で味わい深い香りがします。

今まで嗅いだことがあるモノの中で一番いい匂いがします！



いい表現ね。気に入ったわ！  
たっぷり堪能しなさい。

そろそろ私の番よ。  
私の匂いの感想も言わせたいわ。  
はやくどいてちょうだい。



はい。ありがとうございます。

(ダメだ…めまいがしてきた。それに気持ち悪い…はやくどいてくれ!!)



ほら、私の匂いはどうかしら。私は筋トレしてるからお尻の形もいいでしょう？  
私の名前はメイ。しっかり鼻を押し当てて私の匂いを覚えなさい。



メイは男の顔を自慢の太ももで挟み込む。  
引き締まった大きなお尻が男の目前まで迫る。



ほらほら、次は私の番よ。感想を聞けたらすぐどきなさい。  
私の匂いが一番いい匂いに決まっているわ。



はい…芳醇な香りがします。香りを嗅いだだけで、健康的であることがわかります。  
(ううっ…さっきの女より臭い! 胃液がこみ上げてくる…!)



どう？私の香り。本当にいい香りというのはね、こうやって離れていても漂ってくるものよ。  
ほらほら、私に聞こえるように大きく深呼吸しなさい。



脂ぎった女の股間からは、  
汗の臭いとおしっこが混ざったような匂いが漂ってくる。



よしよし。いい子よ。私の匂いがそんなに気に入ったのかしら？  
私の名前はアイ。一番いい匂いのアイよ。覚えなさい。



はい…とても力強く元気になるような香りです。

(この女がダントツで臭い!!はやく…!はやくどいてくれ!!!!たのむ!!!)



さてと、テストするわ。私達の匂いを本当に覚えたかどうか。  
この答え次第で、あなたの今日の点数が決まるわ。頑張りなさい。



女達の匂いは全員違う。名前も一致している。  
男は自信満々であった。



さあ、今あなたのお顔の前にあるお尻は誰のお尻かしら？  
よく考えて答えなさい。



はい…この濃厚で素晴らしい香りはセンさんのお尻で間違いありません。  
(この巨大なお尻、この一番くさくないお尻…間違いないだろう。どうだ?)



大正解よ。でもあなたの選択は間違いだわ。私言ったわよね？  
あなたの目的は私達を楽しませることだって。絶対わかる問題を答えられて面白いと思う？  
残念ながら減点よ。あなたには明日から人間椅子になってもらうわ。



そんな!!!いやだ!!!それに人間椅子ってなんですか!?  
いやです! たすけてください!! どうかご勘弁を。



うふふ、素敵な悲鳴だわ。大好きよ。人間椅子というのはね、その名の通りよ。  
私達の全体重を受け止めるの。もちろん、あなたのお顔でね。  
明日が楽しみだわ。お前もそうでしょう？



いやだいやだいやだ！無理です！無理です！  
お願いします。どうかお許してください！



いいわぁ…なんでこうも男の悲痛な叫びって感じちゃうのかしら。  
もちろん人間椅子で頑張れたら玩具に戻してあげることできるから、頑張りなさい。  
ただし、頑張れなかったらどうなるか、聞いているわよね？



男は思い出していた。眠る前に聞いた言葉…  
これ以上、落ちるわけにはいかない…

1日目 終わり



DAY 2

顏騎俱樂部

SenYume



人間椅子さんこんばんは。今日のお仕事を始めましょう。  
お仕事と言っても簡単よ。椅子として私達を支えるだけだからね。





まずは私から使わせてもらわね。  
今回は1人ずつ使ってみて、多数決であなたの評価を決めるわ。  
早速始めましょう。





よいしょ。

私は男の顔に腰掛けるのが大好きだから、今日という日を楽しみにしてたのよ。  
ちゃんと頑張れたらご褒美もたくさんあげるからね。





大きなお尻が男の顔を包み込む。  
男の鼻と口はすっかり女のお尻で塞がれてしまった。



10秒…20秒…30秒…と時間が経ち、呼吸が苦しくなってくる。  
60秒が経っても女は立ち上がる素振りを見せない。



60秒頑張れたわね! あなた椅子の才能があるんじゃない?  
次は120秒頑張ってみましょう。  
最後まで頑張れたらご褒美をあげるからね。



はい…がんばります。

(逆らったら何されるかわからない……!とにかく頑張らなきゃ!)



再び男の呼吸は女のお尻によってせき止められる。  
男は心の中で数字をカウントしながら120秒を待ち続けた。



うーん!ううーん!うー——ん!

(苦しい!苦しい!苦しい!苦しい!!はやくどいて!たのむ!!もう限界なんだ!!!!)



あら!どうしちゃったのかしら。そんなに声を上げて。  
ちょうど120秒経ったけど、罰として10秒追加よ。  
残念ねえ。



(そんな!!!なんで!!!たすけて!!!たすけて!!!)